

大御堂800プロジェクト現場見学会 —耐震保存修繕現場見学会—



約800年前の仏堂の部材を利用し、江戸時代初期に建立された古堂、「大御堂」の耐震保存修繕工事の現場見学会を開催します。日頃見られない文化財修繕の現場に触れ、中世荘園の故地をめぐってみませんか。文化財建造物の保全等に関心のある建築関係者、大学生、地域の方のご参加お待ちしております。

プログラム

13:30 開会挨拶

修復の経緯について

真庭市生涯学習課

大御堂について

- ・地域から
- ・ヘリテージマネージャーの視点から

山崎真由美氏

(岡山ヘリテージマネージャー機構美作地域会)

大御堂800プロジェクトについて

福本 晃治氏

(岡山大学 環境生命自然科学学域 准教授)

15:00 歴史ガイドによる社地域の見学

*希望者のみ、1時間程度

令和7年

3/15(土) 13:30~

会場：社コミュニティハウス
(岡山県真庭市社651)

定員：20名程度 参加費無料

お申込 (3/13締切)

QRコードまたはURLからお申し込みください。

URL：<https://forms.gle/2TQL73MjKzvRbeiZ6>



問い合わせ：湯原振興局地域振興課 (chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp / 0867-62-2011)

主催：真庭市／真庭市教育委員会 協力：社地域振興協議会

社地域について

岡山県北部、真庭市の山間に位置する社（やしろ）地域には、中世に由来する神社や御堂、石造物、山城跡などの歴史遺産が数多く残されています。平安時代の編纂書「延喜式」に記載された重要な神社は、「式内社」と呼ばれていました。

社地域には実に8つの「式内社」が集中しており、古代から神聖な場所とされ、平安時代後期に京都にある仁和寺の領地となりました。

仁和寺は社地域の支配を円滑に進めるため、多くの寺院施設を新しく建築し、水田の開発も進めました。社地域は、神の聖域に新たに仏教の要素が加わり神仏習合の世界として歴史を歩んでいきます。

地域には、今なお、古い形をとどめる祭りや行事が地域の方々によって大事に守られ、次の世代へと受け継がれています。

社振興協議会ホームページ <https://i-maniwa.com/area/yashiro/>

大御堂について

現在の建造物は、最終的に安土桃山時代に再建されたと伝わりますが、柱の一部には12世紀末の杉が使われていることがわかりました。仁和寺との関係が強く感じられる建造物で、当初の規模、位置、役割などをめぐって多くの謎が残されています。

交通アクセスについて

交通手段は、下記を参考にしてください。

大御堂周辺に駐車スペースがありますが、数に限りがございますので、出来るだけ乗り合わせてお越しいただけると幸いです。



社地域へのアクセス

湯原温泉街

下湯原温泉ひまわり館

社方面
看板有り

大御堂・神集場
周辺に駐車スペース有り

社口

社地域

佐波良・形部神社(県社)
駐車場・トイレ有り

湯原 IC

米子自動車道

313

56

湯原 IC

湯原温泉

湯原 IC

湯原 IC 5分 社地域

湯原温泉 5分 社地域

車

- 大阪から
中国吹田 IC 210km 湯原 IC
- 米子から
米子 IC 50km 湯原 IC
- 岡山から
岡山 IC 85km 湯原 IC
- 広島から
広島 IC 205km 湯原 IC

公共交通

- JR 中国勝山駅下車後、コミュニティバスで「社口」まで約 30 分
※社口から大御堂までは徒歩 20 分(1.2km)

高速バス

- 大阪から【日本交通】
大阪弁天町 約 3 時間半 湯原・蒜山(二川 BS)
※午前・午後 各 1 便
- 鳥取から【日ノ丸自動車】
鳥取駅 約 2 時間 湯原温泉口
※午前・午後 各 1 便
- 岡山から【中鉄北部バス】
岡山駅東口 約 2 時間 JR 中国勝山駅
※午前・午後 各 2 便 / JR 中国勝山駅からはコミュニティバスで約 30 分
- 広島から【日ノ丸自動車】
広島バスセンター 約 3 時間半 湯原温泉口
※午前・午後 各 1 便